

研究機関名：仙台医療センター

<p>受付番号：</p>
<p>【研究課題名】 帝王切開後における、出産後 24 時間以内の授乳支援手順の有用性と課題</p>
<p>【研究期間】 西暦 2024 年 7 月(倫理委員会承認後) ～ 2025 年 3 月</p>
<p>【研究の対象】 2023 年 7 月～2023 年 9 月及び 2024 年 7 月～2024 年 9 月までに、仙台医療センターの母子医療センターで帝王切開にて出産した褥婦のうち以下の項目に該当のない褥婦（児 NICU・GCU 入院、出生体重 2500 g 未満、精神疾患合併、母体体調不良、双胎、早産、D-MER 等の理由にて完全ミルク希望、COVID 陽性、全身麻酔帝王切開術）</p>
<p>【研究の目的・方法】 帝王切開後における出産後 24 時間以内の授乳支援手順の有用性と課題を明らかにする。 個人情報管理責任者を菅野加奈子とし、量的研究を行う。</p>
<p>【研究に用いる試料・情報の種類】 カルテより以下の情報を収集し、研究に用いる。 1. 対象の属性（初・経産、予定・緊急 CS、週数、児の出生体重、出血量、母体年齢） 2. 出産後 24 時間以内の直母・乳頭刺激回数 3. 出産後 24 時間以内の授乳・乳頭刺激の回数が 8 回未満となった母児の要因 4. BFH 統計データ 帝王切開後の母乳栄養率</p>
<p>【外部への試料・情報の提供】 ※どのような方法で提供又は公表を行うのかが研究対象者等に分かるよう必要な範囲でその方法（記録媒体、郵送、電子的配信、インターネットに記載等）も含むこと。 母子医療センタースタッフへの周知、院内発表、母乳シンポジウムでの発表</p>
<p>【試料・情報を利用する者の範囲】 ※当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者を記載する。（既存試料・情報の提供を行うものが含まれる場合は、当該者の氏名及び機関の名称も含む。）ただし、利用するものが多く、全ての列挙が困難な場合にはホームページ等にて掲示することにより代替可能 仙台医療センター 母子医療センター 助産師 関野文香、氏家あや、小松陽、鈴木李歩、菅野加奈子</p>
<p>【問い合わせ先】 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。 また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 仙台医療センター 母子医療センター 関野 文香（代表研究者） 〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12 TEL: 022-293-1111 FAX: 022-291-8114</p>